

Rotary



白河西ロータリークラブ

SHIRAKAWA WEST ROTARY CLUB

創立 1986 年

2022～2023年度クラブ目標

『想像しよう、未来のロータリー
創造しよう、これからのクラブ』



イマジン
ロータリー

会長 高 阜 裕
幹事 車 田 裕 介



2022-23年度国際ロータリーテーマ

第1731回例会

令和4年10月13日(18:30～19:30)

○ソング

- 四つのテスト

○ビジター

白河青年会議所 理事長 小磯祥晃様、専務 鈴木恒平様、須藤麻莉恵様、ジロ・デ・シラカワ 事務局 緑川じゅん子様

○スマイルBOX

- 高阜裕会長（白河青年会議所 小磯理事長、鈴木専務、須藤様。本日はありがとうございます。ジロ・デ・シラカワ 緑川様、23日はお世話になります。）
- 鈴木孝幸会員（誕生日プレゼントどうもありがとうございました。今回のワインのプレゼント、浩一郎会員のセレクトでしょうか？楽しみに頂きたいと思います。小磯理事長、素晴らしい卓話、ありがとうございます。）
- 吉野敬之会員（誕生日のプレゼントありがとうございました。）
- 鶴丸彰紀会員（白河青年会議所の皆様、ご参加いただきありがとうございます。結婚記念日のお祝いありがとうございました。）
- 中目公英会員（10月は結婚記念と誕生日とのダブルでお祝いいただき、ありがとうございます。）
- 関谷亮一会員（JC理事長様始め、役員の皆様、ようこそおいでくださいました。）
- 渡部勝也会員（いよいよ80の大台に近づいて来ました。結婚の記念品もたのしみしております。）
- 金田昇会員（小磯JC理事長様始め、青年会議所の皆様ようこそ。ロータリーの例会を楽しんで下さい。）
- 富永章会員（結婚記念日のお祝いありがとうございます。）
- 永野文雄会員（青年会議所 小磯理事長、鈴木専務、須藤さん、ようこそ。10月は結婚記念「月」です。先週の米沢中央クラブとの交流会は大成功でしたね。中目パスト会長さん、南湖神社鎮座100周年おめでとうございます。）
- 運天直人会員（小磯理事長、本日は卓話ありがとうございました。昨日ゴルフで私は大敗しましたので吉野会員と堀田会員がその分多くスマイルしてくれると思います。）

▶第1731回例会出席状況 (R4年10月13日)

Ⓐ 出席免除を受けていない正会員数	52名
Ⓑ 出席免除の適用正会員数	14名
Ⓓ 全正会員数	66名
Ⓒ ①の出席者数	26名
Ⓔ ①のメイクアップ者数	8名
Ⓕ ②の出席者数	10名
Ⓖ = ③ + ④ + ⑤ (メイクアップ補填後の出席会員数)	44名
Ⓗ = ⑥ - (⑦ - ⑧)	62
Ⓘ = ⑥ / ⑨ × 100 (例会出席率)	70.9%

10月理事会報告

- 議 市内小学生音楽の祭典について(青少年奉仕委員会)
コロナ禍で練習や発表会が極めて減った小学生に対する、発表の場の提供を行いたい
- 決 全会一致にて可決
- 議 第一回福島県南、逗子葉山交流野球教室における、白河西ロータリークラブの名前を使用したい名義後援について
- 決 内容を確認、精査の上、会長一任
- 議 歴史文化研究愛好会移動例会について(狛犬見学及び卓話)
- 決 全会一致
- 議 福島県立白河高等学校創立100周年特集広告協賛について
- 決 白河西ロータリークラブの広報の意味で可決

▶例会日:第1・第3木曜日(12:30) その他の木曜日(18:30～19:30)

▶例会場:白河市新白河駅前 東京第一ホテル新白河

▶事務局:〒961-0957 福島県白河市道場小路96-5(白河商工会議所内) ☎23-3101 FAX22-1300

本日のプログラム

■会長の時間



高島裕会長

皆さん、こんばんは。本日も足元の悪い中、お集まりいただきましてありがとうございます。まず初めに、お客様のご紹介をしたいと思います。白河青年会議所理事長小磯様、専務の鈴木様、須藤様、本日はどうぞよろしくお願ひしたいと思います。また、ジロ・デ・シラカワ実行委員会から事務局 緑川様、本日はようこそおいでくださいました。さて、先週は米沢中央クラブさんとのゴルフコンペ。そして、アサヒビール園での合同例会ということで、多くの方に参加していただきありがとうございました。まず、ゴルフのほうは11名の方に参加をいただき、本当にありがとうございました。また、その中でも優勝こそ逃したものの、うちの車田幹事が準優勝という晴れ晴れしい結果を残していただきまして、本当に何よりでございます。また、アサヒビール園での合同例会のほうには、当クラブからは26名の参加で本当に多くの方に参加していただき、充実した合同例会になったのかなというふうに思っております。米沢中央さんも、大変喜んで帰られたように見えました。本当に皆様のご協力に心より感謝申し上げます。また、ゴルフに関しては車田幹事の準優勝。そして、宮本パスト会長のバスコロというようなスコアで、本当に盛り上がったと思います。ということで私は大変申し訳ございません。議会の研修ということで、福島第一原子力発電所のほうにお邪魔してまいりました。本当に勉強になる視察でありましたが、これ申し込みすると皆さんも見学できるというふうになって、新鮮な80マイクロシーベルトの放射能を浴びながら視察ができるという、そういった感じがあります。目の前がテレビで見るとおり、そしてリアルに非常に大変な事故だったんだなということ、改めて思い知らされるようなこととなっております。それから、先日私と車田幹事で白河ロータリークラブさんの例会のほうにお邪魔させていただきました。やはり、クラブが変われば例会の内容も変わるということで、我々食事の部分に関して、やはり白河ロータリークラブさんは、食事は食事の時間、例会は例会の時間ということで区切って作っておられました。我々もそういった他のクラブを見まして、改善できる部分は改善、我々のほうが良い部分であればそれは継続ということで、今後参考にさせていただければなと思っております。そういった部分で、今日は小磯理事長、卓話ありがとうございます。理事長がお話してる間に、もしかすると仕事の関係で遅れてこられる方がお食事をされる方がいらっしゃると思いますが、大変申し訳ありませんが、そこを気にせずにお話していただければと思います。それから、大体白河西ロータリークラブで卓話をいただきますと、J C卒業した後に入会申込書にもれなく記入していただける権利が付いてきますので、どうぞその辺もご理解いただいて卓話のほうはよろしくお願ひしたいと思います。ということで、今日は月初めというか、先週できなかつた分の誕生祝い、結婚祝いなどいろいろございますので、ちょっと時間のほう押してます。会長の時間、この辺で終わりにしたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひしたいと思います。小磯理事長、卓話のほうどうぞよろしくお願ひします。

■幹事報告

車田裕介幹事

- 福島県クリーンふくしま運動推進協議会 県南地域協議会会長 長山下勝弘：令和4年度福島県クリーンふくしま運動推進協議会定期総会について（通知）
- 福島県クリーンふくしま運動推進協議会 県南地域協議会事務局：令和4年度啓発事業（視察研修）に関するアンケート
- ガバナー事務所：10月レートのお知らせ
- 国際ロータリーマーケティング部：ブランドニュース:2022年9月
- 比国育英会バギオ基金 会長 浅田豊久：『バギオだより』配布のお知らせ
- 白河赤十字奉仕団委員長 安澤莊一：令和4年度白河市赤十字奉仕連絡協議会視察研修の実施について
- ガバナー事務所事務局 佐藤直子：公共イメージホームページの掲載コンテンツ募集のお願い
- ガバナー事務所事務局 佐藤直子：地区アクション表彰（奉仕活動賞）への応募コンテンツ提供のお願い
- ガバナー佐藤正道、ローターアクト委員会委員長 渡辺浩子：秋の大運動会in喜多方開催のご案内と参加協力をお願い
- ガバナー佐藤正道、戦略計画委員会委員長 平井義郎：会員アンケートのお願い（締切を10月22日まで延期しました）
- ガバナー事務所事務局 佐藤直子：地区大会記念ゴルフ申込締切りのお知らせ
- 国際ロータリー日本事務局 業務・IT室：地域社会の経済発展月間 リソースのご案内
- 国際ロータリー日本事務局 業務・IT室：世界ポリオデーに向けて ロゴの使用について
- 世界米山学友による「再会in関東」実行委員会委員長 朴貞子：「再会in関東」のご案内
- 2022-23年度ガバナー 佐藤正道、ガバナーノミニープ名委員長 志賀利彦
- ガバナー事務所：世界ポリオデーイベントフォトコンテスト

■委員会報告

○会計



寺島由和会員

皆様こんばんは。会計からのご連絡です。今月は会費の請求月となっております。10月25日に皆様のご指定の口座のほうから会費のほう引き落としさせていただきますので、ご準備のほうをよろしくお願ひいたします。それから直接お振込みいただく会員の方も、お手続きのほうお願ひいたします。後程事務局のほうからご案内が届くかと思っておりますので、ご対応いただければと思います。よろしくお願ひいたします。

○雑誌広報委員会

鈴木典雄委員長



皆様こんばんは。今月号の「ロータリーの友」の見どころを紹介していきたいと思ひます。まず横組みの3ページ。目次なんですけど、先日卓話で紹介したR I指定記事には地球儀にR Iのロゴが入ってますので、今月は3つの記事が掲載されますので、それを中心で紹介していきたいと思ひます。まず5ページ目。「R I会長メッセージ」として、会長自ら

パキスタンでポリオの予防接種活動についての記事が記載されています。続きまして30ページ。こちらにもR I指定記事として、来年の5月27日から開催されますロータリー国際大会の記事について書いてあります。その隣、ロータリー財団管理委員長からのメッセージで、ポリオ根絶について記載されています。今月はこの3つがR I指定記事となっておりますので、皆様一読してみてください。続きまして、前後するんですけど14ページ。「ロータリーの友」創刊70周年特別企画として「『友』10年を振り返る」ということで、今回は2012年から2020年6月までの10年間に委員長を務めた5人の特別顧問が、任期中の思い出について記載されています。続きまして、そのまま縦組みの2ページ。表紙の裏になりますが、こちら「ロータリーの友」創刊70周年特別企画の第二弾として、俳句コンテストの作品募集の依頼の記事が掲載されています。縦組みの20ページ。「すごいロータリー男がいたもんだ」ということで、和歌山南ロータリーの今年で98歳になる山中さんについて記載されていますが、少し紹介すると61年間休んだことがないそうです。ご興味ある方詳しく書いてありますので一読してみてください。続きまして、縦組みの25ページ。「ネパールの子供たちの笑顔に触れて」ということで、当クラブもランドセル寄贈という事業をやったんですが、秋田西ロータリークラブのランドセル寄贈についての記事が記載されています。まだまだ読みどころはいっぱいありますので、皆様帰ってじっくりと読んでみてください。

○野球愛好会

吉田充監督



皆様、こんばんは。野球愛好会の皆様からご報告とお礼を言いたいと思います。去る10月1日・2日、ロータリーの東北地区の野球大会がございました。当クラブが主幹クラブということで開催させていただき、大住親睦委員長はじめ、野球愛好会の方々。それから、多くのメンバーにお手伝いいただきながら、1日の前夜祭をやらせていただいて、次の日2日、野球の試合でございました。前夜祭の部分でいくと、多くの東北からおいでいただいた野球をやるロータリアンの方々が、非常に楽しく親睦を深めさせていただいたというふうな形で、次年度の高畠ロータリークラブの方々が、これほどの接待というか、懇親会を深めさせていただいた部分でいくと、来年もちょっと大変ですというふうな話をしてくるくらい、皆さんに良かったよというふうなお話をいただきました。これもひとえに、当クラブ高畠会長を始めとするメンバーのおかげでそういった形になったと思います。本当に多くのメンバーに支えられて、野球をやらせていただいていること、本当に感謝いたします。ありがとうございました。

○ジロ・デ・シラカワの協賛金贈呈

高畠裕会長

白河西ロータリークラブから少しではございますが、ジロ・デ・シラカワの開催にお役立ただけければと思います。天気に恵まれること願って、協賛金の授与とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。



ジロ・デ・シラカワ事務局

緑川じゅん子様



こんばんは。今回も多大なるご協賛いただきまして、ありがとうございます。今年は、参加者のほうが大体決定いたしました。例年ですと大体400名程なんですが、今年はちょっと少なめで260名程度となっております。私たちの事業、ほとんど参加費で賄われてる部分が多かったですけれども、今回コロナの影響でやはりちょっと少なかったという部分で、本当にこのご協賛が助かります。ありがたいです。それで、当日も自転車の最高速コーナーというところで、お手伝いということをお願いしております。本当にお願ひばかりで心苦しいんですけども、是非自転車での白河の盛り上げというところの部分でもご協力いただければと思いますので、よろしくお願ひいたします。ありがとうございました。

○親睦委員会

鶴丸彰紀会員

親睦委員会より、10月のお祝いの発表をさせていただきます。まず、結婚記念日のほうから申し上げます。今回は多くて、16名いらっしゃいます。今回の結婚記念日、この後会長からお渡しする封筒のほうにロータリーの会員間で使える商品券です。こちらのほう同封させていただいております。また、これにメッセージカードが2枚入っております。1枚は会長から会員様への愛あるメッセージ。もう1枚は白紙になっておりまして、是非お持ち帰りになりまして奥様また旦那様のほうにお渡しいただけるように、カードに一言添えてお渡しいただければと思います。



○結婚記念日

渡部勝也会員、永野文雄会員、富永章会員、金田昇会員、池田浩章会員、中目公英会員、大竹憂子会員、藤田龍文会員、諸橋和典会員、鈴木信教会員、渡部則也会員、車田裕介会員、青木大会員、鶴丸彰紀会員、十文字光伸会員、白岩修一会員



○お誕生日

渡部勝也会員、中目公英会員、吉野敬之会員、鈴木孝幸会員、藤田龍文会員、井上敬裕会員

■本日のプログラム

ゲスト卓話

○公益社団法人白河青年会議所 第64代理事長



小磯祥晃様

皆様、こんばんは。お待たせしてしまって申し訳ございませんでした。まずは、高島会長始めといたします白河西ロータリーの皆様、本日は第1731回の例会の開催、誠にありがとうございます。また、今回の例会のほうに我々白河青年会議所をお呼びいただきましたこと、誠に感謝申し上げます。改めて、わたくしは公益社団法人白河青年会議所、第64代理事長の小磯祥晃と申します。どうぞよろしくお願いたします。今回、出張卓話ということで、本当にJCのほうでも大々先輩の皆様の前でこのようなお話をするのは、大変恐縮で非常に緊張しているところではございますが、お耳汚しになってしまうかと思いますが、どうぞ最初から最後までよろしくお願いたします。今回、理事長卓話のテーマですが、白河青年会議所、各種様々な事業のほうを展開させていただいております。その中に、隠れたミッションというのがございます。それが、こちらのサブタイトルのほうにもなっておりますが、365日理事長ブログというのがございます。サブタイトル「365日理事長ブログに見る活動発信から地域発信」というテーマにさせていただきますが、こちらのほうの理事長ブログってご覧になった方いらっしゃるでしょうか。なかなかご覧になった方はいないかなとは思うんですけども、まず初めに自己紹介をさせてください。わたくしは先程申しあげましたが、公益社団法人白河青年会議所の第64代目の理事長となります小磯と申します。勤め先ですが、白河市大信地区のほうで活動しております「有限会社信夫建設」。それと、「株式会社シンコウアグリ」のほうを経営させていただいております。生年月日は、1982年6月22日生まれの40歳ということで、実はラストイヤー理事長という立場になっております。最終学歴ですが、実は専門学校二つ出てるんですけども、まずは「学校法人電子学園日本電子専門学校」に行かせていただきました。そちらのほうでいろいろホームページ作成ですとか、ウェブデザインの勉強なんかをさせていただいたんですけども、その後何故か、何故かといわずか家業のほうありまして、内装関係の設計事務所ですね。オフィスビルなんかの内装関係をやる設計事務所のほうで働きながら勉強して、現場監督のほうをやっていました。そこから福島のほうに戻ってきまして、今の会社にそのまま入るのかと思いきや入らなかったんですね、私は。そのまま何故か床屋さんになるつって、床屋さんで働きながら資格を取ってということをしました。わたくしの趣味なんですけれども、登山、オートバイ、キャンプなどアウトドアが趣味となっております。白河西ロータリーさんの会員の皆様の中でも、金田昇先輩ですとか、矢田部錦四郎先輩ですとかは、昔はバイクの話などをさせていただいた記憶がございます。そんな内容としましては、わたくし40歳独身、離婚歴あり、子なしということで、由々しき事態というところにはなっております。先程、例会の中で見させていただきましたが、結婚記念日祝いという素晴らしい催しだなと感じさせていただきました。ちょっと実は、白河青年会議所は独身率が非常に高いんです。白河青年会議所の男性会員の約三分の一くらいはまだ独身かなという感じです。

ですので、ちょっとこういった機会でも設けて、結婚っていいなと思わせるような取り組みなんかも一つ取り入れたいなと感じさせていただきました。自己紹介はほどほどにしまして、ちなみにこの写真なんですけども、ちょっと見ずらいかもしれませんが、実はこれ理事長ブログのブログのサムネイル写真をわざと使わせていただいております。今回の講和で使わせていただいている写真のほとんどが、この理事長ブログの講和のサムネイル写真となっております。続きまして、じゃ理事長ブログって何でしょうということですね、理事長ブログとは歴史は深く、第50代理事長の藤田龍文先輩から始まったとお伺しております。ということで、かれこれ14年近い歴史のある事なんですけど、なんせこの365日ということで、なかなか時の理事長たちを苦しめてきたミッションでもございます。その目的は、その当初は理事長の活動、長の活動というのはその会の中だけではなくて、対外的なものですとか、それぞれ地域の外に向かって行くことが非常に多いので、会員が理事長普段何をやってるのかわからないというところから、理事長ブログというものを毎日つけて、理事長の活動を発信していきましようという、当初は会員に向けて発信していきましようということから始まったとわたくしは何っております。とはいえ、時代も変わりました書くものも変わればということで、実は私その学生時代、電子系の学校行ってたんですが、なんせその頃にやり過ぎたのもあるのかもしれないんですけども、ウェブというかSNSがあまり好きではなくて、なかなかそのアップをしないという人でもございました。ただ、なんせ365日あげなくてはならないというミッションを持っておりますので、自分なりに目的というか、なんでやるのかな、どうして必要なのかな、何をしようかなというのを考えさせていただきました。一つ目が、対内に向けた理事長の活動の報告。二つ目が、対外に向けた理事長および白河JCの活動報告。そして三つ目が、白河JCの事業告知、イベント、もしくは一般公開となっている定例会の告知のほうをさせていただこうとしております。そして、白河地域の情報発信、地域でこんなイベントあるよなんていう事をブログの中で紹介させていただいたらなと思ひ、やらせていただいております。そして、それだけですと365日なかなか続かないところもございまして、わたくしの務めている事業所の情報発信なんかもさせていただいております。そして、それとは別に徒然話というか、日常で起こった出来事などをブログの中で紹介させていただいております。備考ですが、今回本年度はブログの仕様のほうをラインブログ。ラインのブログのほうを使わせていただいております。ちなみに、このQRコードを読み込みますと、ちょっと言うの遅かったんですけどもね、こちら読み込みますと理事長ブログのほうにリンクが飛ぶようになっておりますので、是非ご覧いただければなと思ひます。なお、我々白河青年会議所のホームページのトップページからは、歴代理事長のブログ過去5年くらいにはなってしまうんですけども、遡って見ることもできますので、是非一度ご覧いただければなと感じます。まず、その対外活動ってじゃあ具体的にどんな内容書いてるのって事なんですけど、内容的には日本青年会議所や福島ブロックでの活動報告。地域の各種団体への出向活動報告。そして、一般メンバーが参加することができない、三役会や理事会の報告なんかをさせていただいております。写真は#92ということで、4月2日のことにあげさせていただいて

はいるんですが、過去の話ではあるんですけれども、出張三役会議ということで、今年三役会議を五市町村をまたいでやってみようということで、この時は中島村で開催させていただいた内容となっております。続きまして、対外ですがこちらは式典や事業等の活動報告。そして、各種団体との連携状況や、会としての地域活動の状況なんかを載せさせていただいております。こちらは、写真のほうは今年一番最初に白河青年会議所でやらせていただきました事業で、清原さんを講師にお迎えした事業となっております。続きまして、こちら8月に行われました「BRIDGE～街と人、カケル、架け橋」としまして、写真は告知といってるんですけども、こちらは「マイタウン」のほうで高校生と青年会議所、そして地域がコラボして行ったマルシェ的なイベントを開催させていただきました。続きまして、この間それこそ10月1日ですね。実は、泉崎さつき運動公園のほうで、「地域と共に！親子サッカーフェスティバル」ということで、サッカーを一つのテーマとはしておりますが、ブラインドサッカーという手法を取り入れまして、人と人との共感、共有、そして他人への理解を深めるそんな事業を開催させていただきました。実はその日、本当にお隣でというか夜の部のほうを泉崎カントリービレッジさんのほうで懇親会というか打ち上げのほうさせていただいたところ、お隣で白河西ロータリーさんはじめ、多くの方が非常に熱い交流を繰り返しているところを目撃させていただきました。当会からも何人かお邪魔させていただきましたので、改めて御礼申し上げます。お邪魔いたしました。続きまして、みらいくですね。ご存じの方もいるかなとは思いますが、我々白河青年会議所が一応小学校から高校生までを対象にして事業のほうさせていただいております。今は主に小学校からの依頼が多いんですけども、児童を対象にした選挙と民主主義についての学びのある授業となっております。今年、既に5回開催させていただきましたしまして、残り2回10月11日にも1回づつあるということで、地域でもなかなか注目されている素晴らしい授業となっております。そしてですね、事業の告知、イベント、もしくは定例会ということで、青年会議所の事業の告知ですとか、オープン定例会の告知、そしてその他の関連団体のイベントの告知などをさせていただいております。こちら写真にあがっているのは、今度の10月18日ですね。私どもの定例会のほう開催させていただきます。こちらは、ズームを使って一般参加が可能となっておりますので、是非お問い合わせいただければ非常に学びの多い定例会になるのかと思いますので、10月定例会も先程の10月事業に続きまして、ブラインドサッカー協会の講師の方が見えられて、人と人との共有、共感、他人への理解、そういったところを学び、そういったところに学びになるような定例会となっております。それだけではなくて、例えば須賀川JCさんですとか、郡山JCさんですとか、その他JCさんの告知なんかもさせていただいております。白河地域の情報発信ということで、地元の観光地点の紹介。あとは、地域の飲食店の紹介。実は、飲食店の紹介というのは、今年当初からなかなか難しいところがありました。というのも、コロナの影響がやはり今年度も当初は強く、なかなかそういった発信をするのは難しいというところがありました。私まだブログの中で、我々が飲食してる姿というのは一応今のところ一度も載せてはいないんです。料理を作っているですとか、並んでいる程度なんですけども、お

酒を飲んでる姿というのはアップしないでやっております。その代わりといっちはなんですけども、テイクアウト可能店の発掘ということで、地域の中でテイクアウトを実施しているお店のほうを、わたくし自身歩いて探して掲載させていただいております。こちらは「きらっしえ」さんと言いまして、ご存じ方いますかね。中島のドリーム公園にある直売所なんですけども、実はオリジナルメニューも結構あったりなんかして、なか地蔵バーガーですとか、地元の野菜をふんだんに使ったハンバーガーですね。非常に美味しかったです。是非そういったところも見ていただけたらと思います。事業所の情報発信ということで、わたくしの「シンコウアグリ」のほうでの事業所での取り組み、商品の紹介、そして地元の白河市大信市民交流センターについてなども書かせていただいております。こちらの写真はつい先日の写真なんですけども、「シンコウアグリ」のほう、米のほうをやっております、稲刈りのほうが最盛期となっております、その時コンバインの上から撮った写真なんですけども、併せて弊社のほうは里山の資源というのを活用しようということで、耕作放棄地ですとか、そういったところも利用させていただいてマコモダケというのを作らせていただいております。実はこのラインで#282で紹介させていただいたところ、それなりに反響は出たみたいで、今現在大信の「市民交流センターひじりん館」というところがあるんですけども、そこで販売させていただいておるんですけども、結構すぐに売り切れてしまうような状態です。なかなか人気は出てきたところでもございます。また、20日、21日、22くらいでなんかテレビのほうで取材したいなという依頼も来ているようで、なかなかそのだんだんと理事長ブログを見てくれる人が増えてきたのかなんていう気もしたところでもございました。徒然話としてなんですけども、料理シリーズとしまして、わたくし独り者なので料理を結構するんですよ。せっかく料理をするならということで、地域で採れたお野菜ですとか地域の物産品です。そちらのほうを使わせていただいております。この#303の時は、蕎麦パスタと言いまして、第62代理事長の片野仁人先輩の所の商品を使わせていただきました。また、「聖ヶ岩ふるさとの森」シリーズというところの、全然徒然じゃないかもしれないんですけども、わたくし聖ヶ岩ふるさとの森ビジターセンターの役員を務めておまして、その紹介ですね。白河市最高峰の権太倉山の麓。そこにあるキャンプ場の紹介なんかをさせていただいております。ここまで、こうずらざらと自分のブログについて話させていただきましたけれども、そもそもウェブ発信って何だろう、漠然とやってませんか。実は、ロータリーさんもフェイスブックのほうで発信のほうをされているのを私も存じております。今回、卓話の依頼があったということで、大量のいいねをさせていただきました。それで、世界のソーシャルネットワークサービスということで、結構実はこれだけあるんですよ。皆さんが知ってるのは何個ぐらいかというところもあるんですけども、実は13種類以上のアプリが世界では使われております。今回は、じゃあ我々の身近なところで、ライン、ユーチューブ、ツイッター、インスタグラム、フェイスブック、でちょっとだけTikTok（ティックトック）なんかの話もしてみたいなと思います。こちらが日本のアクティブユーザー数ということで、そもそもアクティブユーザーって何と

いう話なんです、アクティブユーザーというのは、一日に1回でもそのアプリを起動した人のことです。もしくは、アクセスした人がアクティブユーザーとなっております。これ見ていただくと、ラインが圧倒的なんですね。ラインが9100万で、ユーチューブはちょっと発信というにはなかなか難しいところがあるのでいいとして、ツイッターが4500万。インスタグラムは3300万、フェイスブックが2600万となっております。続きまして、じゃ世界はどうなんだろう。世界はなんと、なんとなんと、ラインが1億9300万、ツイッターが3億3000万、インスタグラムが10億、フェイスブックがなんと29億3000、ちょっと字がはぶって見えませんが3600万かな。となっております。これはなんでだろうという気もしますよね。何故、ラインなんてじゃ半分は日本じゃんって感じですよ。世界的にみると全然フェイスブックのほうが利用されているアカウントになっているわけです。例えば、ロータリーさんもそうだと思うんですけど、国際的な団体ですと確かにフェイスブックを使うというほうが理に叶ってるなと思います。ちょっと待ってください。画面がなんか見づらいんですよ。では、その利用者の比率のほうを見ていきたいなと思います。フェイスブックですが、ちょっと見づらいかもしれませんね。60代は13%、50代は紫のところで16%で、40代が20%、30代が31%、20代が15%。なんででしょう、20代のほうが割と少ない傾向にありますね。続きまして、インスタグラムですが、50代が14%、40代が19%、30代が20%、20代が24%となっております。ツイッターが、50代が14%、40代が18%、30代が19%、20代が24%となっております。ラインが、これラインが面白いんですよ。70代12%、60代15%、50代16%、40代19%、30代16%、20代15%と。実は、割と綺麗に利用者の比率が年代に偏ってないんですね。ということは、利用している多くの人が満遍なく使っているというところがあるんです。じゃあ、何でなのかなという、ラインは発信ツールというよりは連絡ツールだからなんですね。だから、すべての皆さんが使っているというところがあります。そうしますと、情報発信ツールとしてはフェイスブックですとか、インスタグラム、ツイッターのほうが、もしかしたら良いのかもしれないですね。よく見ていただくとわかるのですが、フェイスブックは実は30代から上の人がメインになっているという形となっております。そして、インスタグラムですね。インスタグラムは20代から30代。ツイッターも同じく20代から30代の人が多く利用しているという状況が見えてくるかなと感じます。これはどういうことかといいますと、言ってしまうとその情報ソースを使って何のSNSを使ってるかと思うんですね。プラットフォームを使ってどこに発信したいのかというところを明確にすることができれば、これは明らかにちょっと言い方悪いかもしれませんが、中高年向けだなという情報だったらフェイスブックを使ったほうが圧倒的に日本の場合には有利かな。若い人、20代を中心ですとか、実はインスタグラムって男女比率でいうと、圧倒的に女性のほうが多いんですけども、女性の方をメインにしたいなという時は、インスタグラムのほうが有効だったりします。ツイッターなんです、ツイッターというのは実はランダム的なイベント。今日この後、タイムセールやるよなんていう情報が一番こう使いやすい。文章量がどうしてもツイッターの場合少ないので、そういう傾向があるのかなと見て取れるなという気もします。ちょっと番外編ではあるん

ですけども、TikTokですね。お孫さんいらっしゃる方は沢山いらっしゃるかと思うんですけども、今、10代は圧倒的にこのTikTokのほうを利用し始めているそうです。全体的な総数はまだまだ少ないんですけども、圧倒的に10代はラインとかそういったものだけではなくて、TikTokを利用しているということです。では、特徴といいますか、ざっくり特徴いきますとですね、先程もお話させていただいたんですけども、フェイスブックはですね、公式情報の発信ですとか、第二の公式サイト、そういったニュアンスがございます。インスタグラムは、若い女性向けの画像訴求のほうができるよという。その写真を見て、ああ欲しいなという人が対象になっている。ラインは、メルマガにもあるメールの変わるようなツールだよということですね。TikTokは、10代から20代に向けた情報のソースになっているよということですね。こういったものを活用していけば、我々青年だっったりもニーズに合った情報の流し方というのができるのかなと感じました。最後にですね、継続は力なりということですね、蓄積効果というのがあります。こちら、1月19日のわたくしの新年式典の投稿です。山崎戦略総務委員長が本当に気合を入れてやってくれた素晴らしい新年会だったんですが、なんといいねは2でした。それが今ではですけども、つい最近ですね。16いいねとか、少なえじゃねえかという話ではあるんですけども、そんな変化も出てきております。ちなみに、この須賀川市とジブリさんのコラボをちょっと取材させていただいた時は、このブログの公開後に須賀川市役所の方からなんかお電話いただきまして、ありがとうございますなんて言われたりもありました。いいねだけではわからないところがありまして、実はラインブログというのはブログに登録しないといいねができないシステムがありまして。いいねだけではなくて、プレビューですね。見てみると、昨年12月、一番最初始めた頃ですね。106プレビューでした。これが今は4227プレビューということで、継続は力なりということでもまた大事なのかなと感じております。まとめとしましては、発信の目的と対象の明確化、最適なSNSの宣伝、そして継続、蓄積、効果ですね。そして、対面で言えないことは発信しない。いろいろ言ってきましたけれども、発信するにあたって自分らしさというのを持って発信していただければ団体活動ですとか、それぞれの事業所の紹介、そういった事も続いていくものになるんじゃないかなと感じております。我々白河青年会議所は、来年で65周年を迎えます。平素より皆様には支援いただきまして誠にありがとうございます。来年は、なんと石川格子さんが委員長として抜擢されておりまして、女性を中心とした委員会も設けられますので、益々白河J Cとロータリーさんと協力してやっていければなと思います。それでは、ご清聴ありがとうございます。